

国語 十五—一	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

とく
とり
組んだ日
月 日

つぎの文ぶんししょうを「です」「ます」「でした」「ま
した」でおわる文ぶんししょうにかきなおしましょう。
かきなおしたいところこゝに〓〓をひき、そのよこ
にかきなおしたことばをかきましよう。

つりました。

【れい】 さかな 魚をわつた。

いました。

あるところに、おじいさんとおばあさんがいた。

こまっていたいました。

ふたりはたいそうこまっていた。それというのも

まん月のばんに、いつもおにたちがわるさをしに

くるからです。

くるからだ。

国語
十五―二

第一学年及び第二学年の内容
「です」「ます」

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎの文ぶんししょうを「です」「ます」「でした」「ま

した」でおわる文ぶんししょうにかきなおしましょう。

かきなおしたいところこゝに〓〓をひき、そのよこ
にかきなおしたことばをかきましよう。

つりました。

【れい】 魚さかなををわわたた。

きのう、ぼくは、おじいちゃんといっしよにス

行いききままししたた。

カイツリーかいに行いった。てんぼう台だいにのぼると、

見みええままししたた。

じどう車しゃがおもちやみたいちいに小さく見みえた。帰かえり

食たべべままししたた。

おいしいあんみつたを食たべべたた。

国語 十五―三	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

取り組んだ日
月 日

ぶんしょう

つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし

ぶんしょう

た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直

か なお

したいところに――をひき、そのよこにかきな
おしたことばをかきましよう。

つりました。

さかな

【れい】魚をわった。

とうきょう

ちかてつ東京メトロにのって、しぶやえきまで

いきました。

いった。しぶやえきには、ちゅうけんハチこうの

ありました。

いぬ

犬のぞうがわった。ハチこうのぞうは、まちあわ

です。

せばしよでゆうめいだ。

国語
十五―四

第一学年及び第二学年の内容
「です」「ます」

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

ぶんしょう

つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし

ぶんしょう

た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直

か
なお

したいところに――をひき、そのよこにかきな

おしたことばをかきましょう。

つりました。

【れい】魚をわった。

さかな

にち

び

うえ

日よう日に、上のどうぶつえんにパンダを見

み

いきました。

うえ

いった。上のえきでんしやをおりて、どうぶつ

あるきました。

えんまであっていた。どうぶつえんは、たくさんの

こんでいました。

ひと

人でこんでいた。

国語 十五―五	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

取り組んだ日
月 日

ぶんしょう

つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし

ぶんしょう

た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直

か
なお

したいところに――をひき、そのよこにかきな
おしたことばをかきましよう。

つりました。

【れい】魚をわった。

さかな

おきました。

きよう

あさ

しちじ

ぼくは、今日の朝、七時におきた。「おはよう」

しました。

とおかあさんにあいさつをした。すると、おかあ

み

さんは、ぼくを見て「おはよう」とあいさつをし

してくれました。

てくれた。